



つづく つながる 夢を育てる学び舎
国立二小だより

令和5年(2023年)10月2日

国立市立国立第二小学校

校長 内田 辰彦

今年の運動会

校長 内田 辰彦

いよいよ、今週末に運動会を開催します。運動会のスローガンは「みんなが主役 ～全力で楽しみ最高の思い出に～」です。代表委員会を中心に子供たちが今年の運動会への期待を込めて考えたものです。運動会の当日に向けて、現在このスローガンのように、一人一人が全力で今年の運動会が最高の思い出になるように取り組んでいるところです。

今年の運動会はコロナ禍を経て、従前の行事のような取り組みができるようになり、その間に得た知見を活かしていくことと、工事のため新しい校庭を使って行うこと、本校をはじめ全国の公立学校で取り組んでいる学校の働き方改革への取り組みなどを配慮し、運動会という大切な学校行事が持続可能な行事になることなど、様々な課題を考慮して計画しました。

まず、これまでは密集を避けるため入れ替え制を行っていました。一方で、他の学年の様子も見たい、通して運動会を見たいとのご意見もありました。今年は入れ替え制を行わず、通してご覧いただけます。また、校庭が以前より狭くなったため保護者席は設けず保護者スペースとし、全て立ち見となります。思いやりスペースなども作れなくなりました。また、お子さんの写真などを撮りやすくするため、学年ごとにリボンを配布し、出番の学年のリボンを着けている方が前列の方に優先的に入れるようにします。入れ替え制をしないため、会場も込み合うことが予想されるため、出番でない学年の保護者の方は、体育館、図工室、理科室を休憩室として利用できるようにしますので、ぜひご活用いただきたいと考えています。

当日にご覧いただけないご家族のため、運動会の様子をライブ動画配信いたします。配信のためのQRコードは運動会の前日にすぐーるで配信します。体育館などの休憩スペースでも同様のライブ動画が見られるようにするので、進行状況を確認しながら休憩室をご利用いただけます。

10月に入ったとはいえまだ暑さが続いています。昨年度は木陰のスペースに児童が入って暑さをしのいでいましたが、今年は学年や天候によって、自分たちの出番でないときには教室に戻って動画配信を見ながら他の学年の活動を参観することもあります。開閉会式や団体競技のときには全校揃って参観します。

コロナ禍のときには種目を制限していたため、団体競技は実施していませんでした。そのため、赤白に分かれての競い合いもしていませんでしたが、今年は団体競技も行い、赤白に分かれて競い合う楽しさを味わえるようにします。ただ、効率的に進行するため、今年は全学年共通で綱引きを行います。徒競走の結果も紅白の得点に反映されます。

コロナ禍の運動会では、学年ごとに実施し種目も制限して行っていました。そのため、全部の活動は見られない一方で、お子さんの出番に限ってみれば集中した時間の中で見ることもできた、ということもあり、また午前中だけの方がよいという意見もありました。そこで、今年のプログラムは低学年・高学年のまとまりで構成し午前中で実施することとしました。

新たな取り組みが多く、参観していただく保護者の方にもご協力いただきながら進行することになると思います。みんなが主役となり、全力で楽しんで、最高の思い出がつけられる運動会にしたいと思います。